

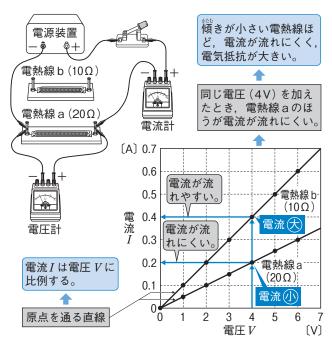
講座 **16**

電圧と電流の関係

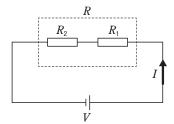


★科書P.231 ~240

▼1 電圧と電流の関係



▼2 直列回路全体の電気抵抗 AR



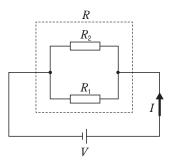
$R=R_1+R_2$

回路全体の電気抵抗の大きさ V(V)

 $R(\Omega) = \frac{V(V)}{I(A)}$

2つの電気抵抗が同じ $(R_1=R_2)$ 場合,全体の電気抵抗 R はそれぞれの電気抵抗の 2倍。

▼3 並列回路全体の電気抵抗



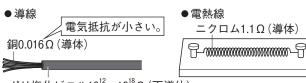
$\frac{1}{R} = \frac{1}{R_1} + \frac{1}{R_2}$

AR

回路全体の電気抵抗の大きさ $R(\Omega) = rac{V({
m V})}{I({
m A})}$

2 つの電気抵抗が同じ $(R_1=R_2)$ 場合,全体の電気抵抗 R はそれぞれの電気抵抗の $\frac{1}{2}$ 。

▼4 導線や電熱線に利用される導体, 不導体



ポリ塩化ビニル $10^{12}\sim10^{18}\Omega$ (不導体) ※電気抵抗の値は,長さ 1 m,断面積 1 mm 2 のとき

1 電圧と電流の関係

教科書 P.231~235

- (1) **オームの法則** 抵抗器や電熱線を流れる電流の大きさは、それらに加える電圧の大きさに比例する、 という関係。◆▼1
- (2) **電気抵抗(抵抗)** 電流の流れにくさを表す量。同じ大きさの電圧を電熱線などに加えたとき、電気抵抗が大きいものほど電流が流れにくい。◆▼1
 - ①単位 オーム(記号 Ω)。 $1000\Omega = 1 \,\mathrm{k}\,\Omega$
 - ② 1Ω とは 1 V の電圧を加えたとき、1 Aの電流が流れる電気抵抗の大きさが 1Ω である。
- (3) オームの法則を表す式 電気抵抗を $R[\Omega]$, 電圧 V[V], 電流をI[A]で表すと,

電気抵抗 $[\Omega] = \frac{mえた電圧[V]}{流れた電流[A]} R = \frac{V}{I}$

上式を変形すると、次式のようになる。

V=RI, $I=\frac{V}{R}$

※V, I, Rのうち2つの値が わかれば、残りの1つを求 められる。

2 電流,電圧,電気抵抗の求め方 数科書 P.236~240

(1) **直列回路全体の電気抵抗** 2つの電気抵抗を直列 につないだときの全体の電気抵抗の大きさRは、それぞれの電気抵抗R、R。の和になる。 \Rightarrow \checkmark 2

$R = R_1 + R_2$

(2) **並列回路全体の電気抵抗** 2つの電気抵抗を並列 につないだときの全体の電気抵抗の大きさ *R* は, それぞれの電気抵抗*R*₁, *R*₂よりも小さくなる。 → ▼3

$\frac{1}{R} = \frac{1}{R_1} + \frac{1}{R_2} \quad (R < R_1, R < R_2)$

- (3) **物質の種類と抵抗** 電気抵抗は物質の種類によって異なる。**⇒▼4**
 - ①導体 電気抵抗が小さく,電流が流れやすい物質。 例銅,銀,ニクロムなどの金属。
 - ②不導体(絶縁体) 電気抵抗が非常に大きく、電流がほとんど流れない物質。

例ポリエチレンなどのプラスチック, ゴム, ガラス。

③半導体 電気抵抗が導体と不導体の中間くらいの 物質。

7

\subseteq	確	認	問	題
-------------	---	---	---	---

1 電圧と電流の関係

- □(1) 抵抗器や電熱線を流れる電流の大きさは、それらに加わる電圧の大きさ [に比例する、という関係を何というか。
 - [

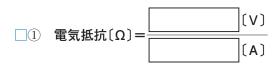
□(2) 電流の流れにくさを表す量を何というか。

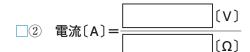
- □(3) 1 Vの電圧を加えたとき、1 Aの電流が流れる電熱線Aと2 Aの電流が流れる電熱線Bでは、どちらの電気抵抗が大きいか。
- [

 \square (4) 電気抵抗の単位である Ω は何と読むか。

- \square (5) 1 Vの電圧を加えたとき、1 Aの電流が流れる電気抵抗の大きさは何 Ω か。
- Г

- □(6) 1 kΩは何Ωか。
- \square (7) 同じ電圧を加えたとき、電流が流れにくいのは、 10Ω の電熱線か、 20Ω [の電熱線か。
- 図表で確認 次の式の にあてはまる言葉は電圧、電流、電気抵抗のどれか。





電圧(V)= (Ω)× (A)

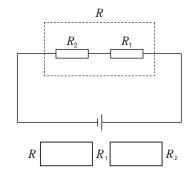
2 電流,電圧,電気抵抗の求め方

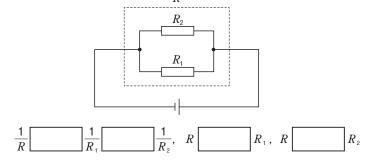
- □(3) 物質の長さと断面積が同じとき、電気抵抗の大きさは、物質の何によっ [て異なるか。
- □(4) 電気抵抗が小さく、電流が流れやすい物質を何というか。 [
- □(5) 電気抵抗が非常に大きく、電流をほとんど通さない物質を何というか。 [
- □(6) 導線に用いられる、電気抵抗が小さい物質は、銅か、ニクロムか。 [
- □(7) 電気抵抗が、導体と不導体の中間くらいの物質を何というか。

図表で確認 次の にあてはまる記号は、+、-、 \times 、 \div 、=、<、>のどれか。

□① 直列回路の全体の電気抵抗

□② 並列回路の全体の電気抵抗





7

■ 基本問 顥

1 電圧と電流の関係

- (1) 図は、電熱線 a. bに加わる電圧と流れる電流の関係のグラフである。
- □① 次の文の[]にあてはまる言葉や数は何か。

グラフは原点を通る直線であるから、電流と電圧は[

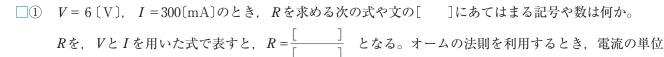
の関係にある。電熱線aに3Vの電圧を加えたときに流れる電流は

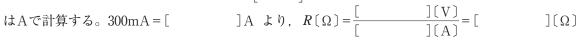
] A であるので, 6 V の電圧を加えると[

(A)0.5

]Aの電流が流れると考えられる。

- □② 電熱線 a と b で、電気抵抗が大きいのはどちらか。
- (2) $R[\Omega]$ の電気抵抗にV[V]の電圧を加えたとき、I[A]の電流が流れた。





 \square ② V=12(V), I=0.4(A)のとき、Rは何 Ω か。

] 答[

雷圧

 \square 3 $R = 20(\Omega)$, I = 1200(mA)のとき、 Vは何Vか。

式[

] 答[

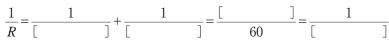
 \square 4 $R = 30(\Omega)$, V = 1.5(V)のとき、 I は何mAか。

式[

] 答[

2 電流, 電圧, 電気抵抗の求め方

- \square (1) 回路全体の電気抵抗 $R[\Omega]$ が、それぞれの電気抵抗 $R_1[\Omega]$ 、 $R_2[\Omega]$ より も小さくなるのは、図1、図2のどちらか。
- \square (2) 図1で、 R_1 =10(Ω)、 R_2 =20(Ω) のとき、Rは何 Ω か。
 - (3) 次の①の式や②の文の[]にあてはまる数(または言葉)は何か。
 - □① 図2で、 $R_1=20(\Omega)$ 、 $R_2=30(\Omega)$ のとき、Rの大きさは、



よって. R=[

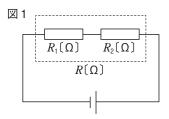
 $][\Omega]$ である。

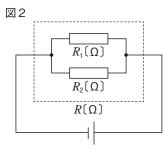
- \square ② $R_1[\Omega] = R_2[\Omega]$ のとき、図1のような直列回路では、回路全体の電気 抵抗 $R[\Omega]$ は $R_1[\Omega]$, $R_2[\Omega]$ の[]倍になる。また、図2のよ うな並列回路では、 $R[\Omega]$ は $R_1[\Omega]$ 、 $R_2[\Omega]$ の[]になる。
- (4) 表は、物質の電気抵抗をまとめたものである。
- □① ガラスのように、電気抵抗が非常に大きい物質を何というか。

7

□② 表の物質のうち、電熱線に使われる物質はどれか。

□③ 表の物質のうち、導線に用いる物質として、もっとも適しているものは どれか。





物質	電気抵抗[Ω]
銅	0.016
鉄	0.089
ニクロム	1.1
ガラス	10 ¹⁸

(断面積1mm², 長さ1m, 温度20℃)

1 ⇒ 学習のまとめ 1

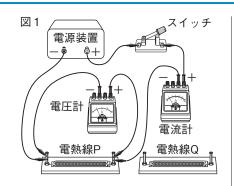
(1) P

(2)

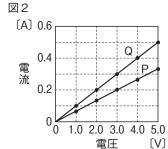
(3)(1)

↑ 練 漝 問 題

1 図1のような回路をつくり、電熱線P に加える電圧を1.0V. 2.0V. …と変え たときの、電熱線Pに流れる電流を測定 した。さらに、電熱線Pを電熱線Qにか えて、同様の測定を行った。図2は、そ の結果をグラフに表したものである。次 の問いに答えなさい。



□(1) 電熱線 P. Qに3.0 Vの電圧を加えたとき. 流れる電流はそれぞれ何Aか。



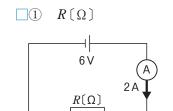
- □(2) 電気抵抗の大きさが小さいのは、電熱線P, Qのどちらか。記号で答えなさい。
 - (3) 電熱線Qに9.0Vの電圧を加えた。
 - □① 電熱線Qに流れる電流は何Aか。
 - ■② 電熱線Qの電気抵抗は何Ωか。

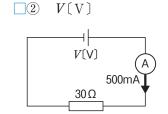
2 学習の 1・2

- (1)(1)
- (2)(1)
- (3)1

次の問いに答えなさい。

(1) 次の①~③の回路で、電気抵抗R、電圧V、電流Iを、それぞれ示した単 位で求めなさい。





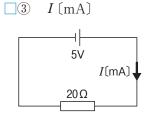
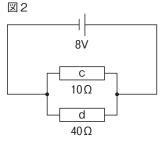


図 1

- (2) 図1は、電気抵抗 a, b の直列回路である。
- □① 回路全体の電気抵抗は何Ωか。
- □② 電気抵抗 a. bに加わる電圧はそれぞれ 何Vか。
- \square 3 $R = \frac{V}{V}$ の式から、回路全体の電気抵抗 を求めなさい。
- □④ 電気抵抗 a を20Ωの電気抵抗 X にかえた。 このときの回路全体の電気抵抗は何Ωか。
- (3) 図2は、電気抵抗 c, dの並列回路である。
- □① 回路全体の電気抵抗は何Ωか。
- □② 電気抵抗 c, d を流れる電流はそれぞれ 何Aか。



- \square 3 $R = \frac{V}{\tau}$ の式から、回路全体の電気抵抗を求めなさい。
- \square 4) 電気抵抗 c. d e. どちらも 32Ω の電気抵抗 Yにかえた。このときの回 路全体の電気抵抗は何Ωか。

→ Key プラス

777

まとめ

電熱線c

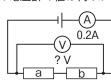
グラフ (電圧と電流の関係を表すグラフの利用



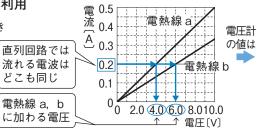
教科書 P.233~235

□直列回路でのグラフの利用

電流計が0.2Aを示しているとき の電圧計の値は何Vか?



直列回路では 流れる電波は どこも同じ 電熱線 a, b



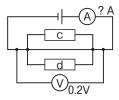
電 0.5 流 0.4 電圧計 A 0.3 0.2 0.1 2.0 4.0 6.0 8.0 10.0 電圧[V]

回路全体の抵抗 に加わる電圧と 電流の関係を示 したグラフ。 (0,0), (10.0,0.2) を通る直線。

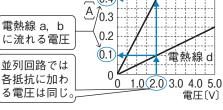
電圧計の値(回路 全体の電圧) は 4.0+6.0=10.0(V)

□並列回路でのグラフの利用

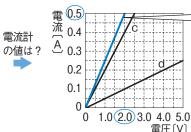
電流計が0.2Vを示しているとき の電圧計の値は何Aか?







電 0.5 流 0.4



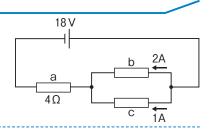
回路全体の抵抗 に加わる電圧と 電流の関係を示 したグラフ。 (0,0), (2.0,0.5)を通る直線。

電流計の値 (回路 全体の電流)は 0.1+0.4=0.5(A)

🙎 計算 🕻 抵抗が3つある回路 🕾



- 問 図のような抵抗器 a. b. cの回路がある。
 - (1) 抵抗器 a に加わる電圧 Vaは何Vか。
 - (2) 抵抗器 b に加わる電圧 V は何 V か。
 - (3) 回路全体の抵抗の大きさは何Ωか。

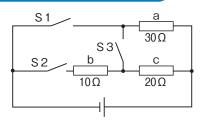


- **解** (1) 電圧=抵抗×電流より、V_a= 4 [Ω]×(2 + 1)[A]=12(V]
 - (2) 回路全体に加わる電圧Vが18Vであるから、 $V = V_a + V_b$ より、 $V_b = 18 12 = 6$ (V)
 - (3) 抵抗器 a と抵抗器 b, c の合成抵抗の直列回路の回路全体の抵抗を考えると, 4 [Ω]+(6[V]÷3[A])[Ω]=6[Ω]

<u>3 計算 《スイッチがある回路</u> [@]



- **間** 図のような抵抗器 a , b , c とスイッチ S1 ~ S3 の回路がある。
 - (1) スイッチS2だけ入れたところ、抵抗器bに0.4Aの電流が流れた。 このとき、電源の電圧は何Vか。
 - (2) スイッチS1とS3だけを入れたとき、回路全体の抵抗は何 Ω か。
 - (3) スイッチS2とS3だけを入れたとき、回路全体の抵抗は何 Ω か。



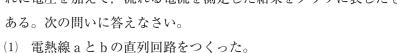
解(1) 抵抗器 b と c の直列回路になる。流れる電流はどこも同じなので,抵抗器 b , c に加わる電圧は, $10(\Omega) \times 0.4(A) = 4.0(V)$. $20(\Omega) \times 0.4(A) = 8.0(V) \$ \$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$0\$}}}\$} \ \text{\$\text{\$\text{\$\$}}}\$. 4.0 + 8.0 = 12.0(V)

別解 直列回路の全体の抵抗は、 $10+20=30(\Omega)$ だから、 $30(\Omega)\times0.4(A)=12.0(V)$

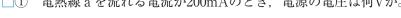
- (2) 抵抗器 a と c の並列回路になるので、全体の抵抗は、 $\frac{1}{30} + \frac{1}{20} = \frac{5}{60} = \frac{1}{12}$ より、 $\underline{12\Omega}$
- (3) 抵抗器 a, b, c がつながった回路になる。抵抗器 b と抵抗器 a, c の合成抵抗の直列回路の回路全体の抵抗を考えると, $10 + 12 = 22(\Omega)$

- 問題 -777

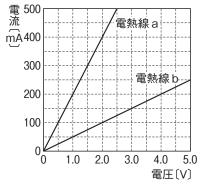
電圧と電流の関係を表すグラフの利用 図は、電熱線a.bのそれぞ れに電圧を加えて、流れる電流を測定した結果をグラフに表したもので ある。次の問いに答えなさい。







② 電熱線 a と b の直列回路全体の抵抗の大きさは何Ωか。



- (2) 電熱線 a と b の並列回路をつくった。
- □① 電熱線 b に加わる電圧が2.0Vのとき,回路全体を流れる電流は何Aか。
- □② 電熱線 a と b の並列回路全体に加わる電圧と流れる電流の関係を表すグラフを、図にかきなさい。
- 2 抵抗が3つある回路 図のような抵抗器 a , b , c の回路について, 次 の問いに答えなさい。
- □(1) 抵抗器 a に加わる電圧は何Vか。
- \square (2) 抵抗器 c の抵抗の大きさは何 Ω か。
- □(3) 回路全体の抵抗の大きさは何Ωか。

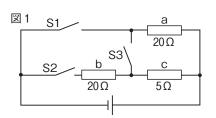
]

14 V

7

<mark>Ӡ スイッチがある回路</mark> 電源,スイッチ S 1 ~ S 3 ,抵抗の大きさが20 Ω, 10Ω , 5Ω の抵抗器 a, b, cを用いて、図1のような回路をつくり、次 の実験を行った。あとの問いに答えなさい。

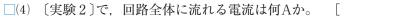
〔実験1〕 スイッチS2だけを入れたら、抵抗器bに0.24Aの電流が流れ た。



[実験2] スイッチS2を切り、電源の電圧は[実験1]と同じようにして、スイッチS1とS3だけを入れて、 回路に流れる電流を調べた。

[実験3] スイッチS1とS3を切り、スイッチS1とS2だけを入れて、電源の電圧を変えて、回路に流れる 電流を調べた。

- □(1) 〔実験1〕で、抵抗器Cに加わる電圧は何Vか。
- □(2) 〔実験1〕で、電源の電圧は何Vか。
- □(3) 〔実験 2〕で、抵抗器 C に流れる電流は何Aか。



(5) 表は. [実験3] で、電源の電圧を 6 V. 12V. 18V

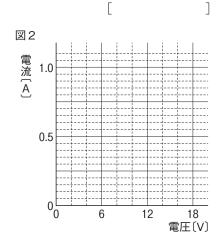
電源の電圧(V)	6	12	18
回路全体に流れる電流[A]			

にしたときに回路全体に流れる電流を表そうとしたものである。

 \square ① 〔実験3〕で、回路全体の抵抗の大きさは何 Ω になるか。

Γ

□② 表の空欄をうめ、電源の電圧と回路全体に流れる電流の関係を、 図2にグラフで表しなさい。



]

□ 計算・グラフ・作図のワーク

1 電流の単位 次の問いに答えなさい。

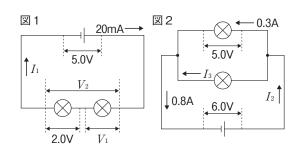
- □(1) 1.2Aは何mAか。
- 「(2) 0.42Aは何mAか。
- □(3) 250mAは何Aか。
- □(4) 80mAは何Aか。

1 ♥ P.106 ②

- (1) (2)
- (3) (4)

2 回路と電流、電圧の大きさ 次の問いに答えなさい。

- □(1) 図1の回路で、電流 I₁は 何mAか。また、電圧 V₁、 V₂はそれぞれ何 V か。
- \square (2) 図2の回路で、電流 I_2 、 I_3 はそれぞれ何mAか。また、電圧 V_3 は何Vか。

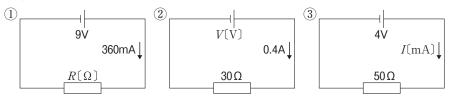


2 🏲 🚆 P.112 ②

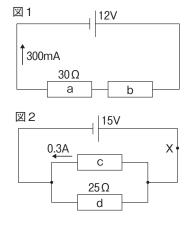
$(1)I_1$		-
V_1	V_2	
$(\underline{2})I_2$	I_3	-
V_3		

3 オームの法則 次の問いに答えなさい。

- □(1) 次の式の()のA~Fにあてはまる言葉は何か。
 - ① 電気抵抗[Ω] = (A)[V] (B)[A]
 - ② 電 $E[V] = (C)[\Omega] \times (D)[V]$
 - ③ 電流 $(A) = \frac{(E)(V)}{(F)(\Omega)}$
- \square (2) 15Vの電圧を加えたとき、0.2Aの電流が流れる抵抗器の電気抵抗は何 Ω か。
- \square (3) 10 Ω の抵抗器に300mAの電流が流れたとき、抵抗器に加わる電圧は何Vか。
- \square (4) 20 Ω の抵抗器に12Vの電圧を加えたとき、抵抗器に流れる電流は何Aか。
- \square (5) 次の①~③の回路で、電気抵抗R、電圧V、電流Iを、それぞれ示した単位 で答えなさい。



- (6) 図1について答えなさい。
- ■① 抵抗器 a, b に加わる電圧はそれぞれ何Vか。
- □② 抵抗器 b の電気抵抗は何Ωか。
- (7) 図2について答えなさい。
- □① 抵抗器 c の電気抵抗は何 Ω か
- ■② 抵抗器 d を流れる電流、 X 点を流れる 電流は、それぞれ何 A か。



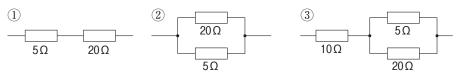
3 神学習の P.122 1・2

(<u>1</u>) <u>A</u>	В
<u>C</u>	D
<u>E</u>	F

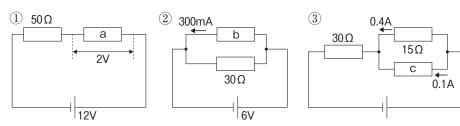
(2)		

4 Keyプラス 回路全体の抵抗の大きさ 次の問いに答えなさい。

 \square (1) 次の①~③のように抵抗器をつないだとき、回路全体の電気抵抗は何 Ω か。



 \square (2) 次の①~③のように抵抗器をつないで回路に電流を流した。回路全体の電気抵抗は何 Ω か。なお、抵抗器 a ~ c の電気抵抗はわかっていない。



4 □ ^{Key} P.115 **1**

<u>(1)(1)</u>	 	 	_
2	 	 	_

3

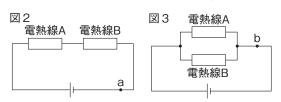
(2)①

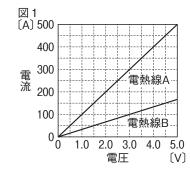
2

3

5 **Keyプラス 電流と電圧の関係のグラフの利用** 図1は,電熱線A,Bの加

わる電圧と流れる電流の関係を表したグラフである。電熱線A, Bを使って、図2、図3の回路をつくった。あとの問いに答えなさい。





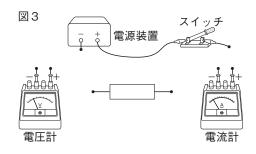
5 学習の P.115 ①

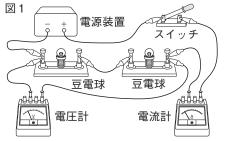
(<u>1)B</u>
電源
(2)
(3)
(.)

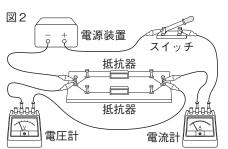
- □(1) 図 2 で、 a 点を流れる電流が200mAであった。電熱線 B の両端に加わる 電圧と、電源の電圧はそれぞれ何 V か。
- \square (2) 図2で、電熱線Aに加わる電圧が1.5Vのとき、電源の電圧は何Vか。
- □(3) 図3で、電源の電圧が9.0Vのとき、b点を流れる電流は何Aか。
- □(4) 図3で、b点を流れる電流が0.6Aのとき、電源の電圧は何Vか。

6 回路図・実体配線図 次の問いに答えなさい。 ╬280 P.106 1

- □(1) 図1, 図2の回路の回路図を 内にかきなさい。
- □(2) 図3の回路が、抵抗器に加わる電 圧と流れる電流を調べるための回路 になるように、•を実線でつなぎな さい。







回路図	l
	l
	l
	l
	l
	į
	l

